

## 令和 2（2020）年度の年次評価について（案）

## 1. 令和元（2019）年度の年次評価について

エコチル調査の年次評価については、環境省、コアセンター、メディカルサポートセンター及び、ユニットセンターの自己点検、実地調査等の結果に基づき、全体調査及び詳細調査の実施状況や参加率維持のための取組、個人情報の管理状況等に関して評価を行い、評価ワーキンググループ（WG）及び企画評価委員会において、評価書としてとりまとめている。

令和元（2019）年度については、学術論文の発表や国民に対する情報発信など、調査成果の社会還元をより一層推進する時期を迎えるため、

- ・アウトリーチ活動を重点的に評価
  - ・ユニットセンターにおける論文執筆状況について評価
  - ・第 2 回評価 WG において関係機関からヒアリングを実施
- といった評価方法を新たに取り入れて、評価を実施した。

## 2. 令和 2（2020）年度の年次評価について

令和 2（2020）年度の年次評価については、今年度の年次評価を踏まえ、以下の評価方法に基づき、評価を実施する。

- 各実施機関の自己点検、実地調査の結果等に基づき、エコチル調査の取組や個人情報の管理状況等に関する評価を引き続き継続する。
- ユニットセンターの互選を踏まえ、評価 WG において論文執筆状況の評価を継続する。
- 各実施機関からのヒアリングについては、多くの情報が得られるものの、ユニットセンターの負担等を考慮し、令和 2（2020）年度は実施しないこととする\*。

※次回のヒアリング開催については、開催方法や時期を含め、企画評価委員会及び評価 WG で引き続き検討する。

## 3. 進め方

具体的な評価の実施方法については、令和 2（2020）年度第 1 回評価ワーキンググループ（5 月から 8 月頃開催予定）にて決定し、第 1 回企画評価委員会（9 月頃開催予定）に報告することを予定している。

令和2（2020）年度年次評価実施スケジュール及び実施フロー

